

# Matto High School Library News.

石川県立松任高等学校図書委員会 平成30年6月号

通学途中の公園で紫陽花が見られる季節となりました。先月号に引き続き、新しく来られた先生方のおすすめ本の紹介を掲載しています。魅力的な本ばかりなので、ぜひ読んでほしいです。図書委員の選書班のメンバーや先生方や生徒からの本のリクエストも続々と来ていますが、図書の整理のため、新着本はしばらくお待ち下さい。暑くなってくるこの時期、図書館で過ごすときは、静かに利用し服装を整え、マナーアップにご協力ください。

## 新任の先生おすすめ本

くにざわともみ

国沢朋実先生（養護教諭）

書名：『陰日向に咲く』

著者名：劇団ひとり 幻冬舎：刊

今から10年以上も前に出版された小説で、お笑いタレントの劇団ひとりさんの作品です。

映画を見たことがある人もいると思います。

社会の中では全く目立たない6人が登場人物です。大ウソつきのホームレス、人気のないアイドル、そのアイドルの熱狂的なファン、平凡な女性、ギャンブル好きの男性、複雑な家庭の少女。この何のつながりもない6人は、お互いのことを知らない者同士だけれど、実は社会の中で深くつながっていました。お互いの存在がなければ「今」はなかったのです。幸せを感じることもなかったかもしれません。人は1人で生きているのではないことを気づかせてくれる1冊です。読みやすい話なのでぜひ読んでみてください。

はたゆうすけ

畠裕介先生（理科）

書名：『マンガでよくわかる

自分を操る超集中力』

著者名：メンタリスト Daigo かんき出版：刊

本文の半分がマンガのストーリーになっており、読みやすい本です。また、内容もわかりやすく、すぐに実践してみようと思うものばかり。自分の生活を見直す良いきっかけになるのではないかと思います。キーワードはウィルパワー。是非読んでみてください。

しもだせいじ

下田清治先生（理科）

書名：『九つの物語』

（または「ナインストーリーズ」）

著者名：J・D・サリンジャー 集英社：刊

いわずと知れたJ・D・サリンジャーの短編集。

各物語は、一貫性もなく、なんとなく始まりなんとなく終わる。登場人物たちの何気ない会話には、何かしら意図があるのかないのか。でも、読み終えた後には、何気に心地よさを感じる。

「エスキモー戦まぢか」は秀逸。何かかみ合わない都会的小洒落た会話の果てに、主人公の心は和解へと通じる。

あなたも"グラス家"の虜になります

はせみか

長谷三香先生（英語）

書名：『君たちはどう働くか』

著者名：木暮太一 光文社：刊

これから社会に出て働くときに必要なもの、基本的な考え方や学び方、信頼されることの大切さについて、ロールプレイングゲームのような構成で書かれており、読みやすく、理解しやすい。働くこととはどんなことか、これからの時代にどう働くかについて考えるとき、この本を通して、何かしらのヒントや発見があるかもしれない。

おおとし

大音師さゆり先生（保健体育）

書名：『覚悟の磨き方』

（超訳 吉田松陰）

著者名：池田貴将 サンクチュアリ出版：刊

吉田松陰の名言

夢なき者に理想なし

理想なき者に計画なし

計画なき者に成功なし

故に、夢なき者に成功なし

という言葉が好きで、吉田松陰の本を読んでみたかったのですが、普段あまり本を読まないので、最初はとっつきにくいなと思っていたのですが、この本は気分に合わせて読むことができるので、とても読みやすかったです。

すずきゆうた

鈴木裕太先生（数学）

書名：『奇跡の絶景』

心を整える100の言葉』

いろは出版：刊

見開き1ページに1つか2つの名言が書かれており非常に手に取りやすい本です。ページの背景には世界中の絶景の写真が一面に載せられており、癒されます。人気のシリーズで、複数のバージョンで出版されているので、お気に入りを見つけると楽しいですね。